

## 大谷川資材運搬路工事の勉強会開催

大谷川では、越美山系砂防事務所初めての気泡発泡盛土(N-SPC工法)の施工にあたり、受発注者合同の勉強会を開催。

狭い現場条件に加え、初めての施工であることから、施工者からの不安も見え隠れ。新しい技術の実施には、受発注者の思いを一致させる必要がある。

様々な思いが交錯する大谷川で、いよいよ気泡発泡盛土の施工が始まる。



## 宇津志谷では、見学会に23人が参加！

宇津志谷では、3月に机上で勉強したT型スリットの現場見学会を開催(写真上)。

見学会には、本巢市役所、設計コンサルタント、鋼材メーカー、木曾川上流河川事務所関係者、越美山系砂防事務所関係者が集まった。

この見学会では、林出張所長による概要説明のあと施工業者より現場管理の工夫した点等の説明、鋼製スリットメーカーよりT型スリット構造について説明を受けた。



また、トルシア高力ボルトの締め付け軸力試験の実演(写真下左・中)や、スリットの施工状況を見学した(写真下右)。

本日学んだ内容は、きっといつか役に立つことだろう。



## 橋梁上部工がお目見え ~ドン谷~

ここが(写真左)どこであるか、わかるであろうか？そう、ここは橋梁上部工の型枠内である。こちらも越美山系砂防事務所初めてのイーゼースラブ橋。H鋼と鉄筋の組立が着実に進んでいる。ドン谷の橋梁工事はいよいよ大詰めを迎えている。



## 内谷は擁壁工着手

先般切り直し道路が被災を受けた内谷では、切り直し道路の復旧も完了し、大型ブロック擁壁の工事に着手。林道の交通を常に意識しつつ、工事をするのは大変だ。

今後も同様に被災した場合を想定し、代替え林道の確保を意識した現場管理体制には頭が下がる。



## 「クマタカ通信」とは・・・

森林生態系の頂点に位置し、森の王者とも呼ばれる「クマタカ」。急降下時の飛行速度は250kmに達するとも言われ、獲物をすばやく捉えることが出来る。大型で攻撃性が強いいため、かつて飼いならして鷹狩りに用いられるなど人々に親しまれてきた猛禽類である。

揖斐川砂防出張所管内の工事状況等を情報提供するためのツール「クマタカ通信」は、クマタカのように現場の情報をすばやく、また長く親しんでいただけるよう、そして環境への配慮を忘れないよう願いを込め、「クマタカ通信」と名付けました。